

記入サンプル

〈10桁管理番号〉

(様式第8)

平成31年1月10日又は、事業終了後
30日以内のどちらか早い日付を記入

平成 年 月 日

全国商工会連合会 会長 殿

申請書に捺印した
印鑑で捺印ください

住 所

名 称

代表者の役職・氏名

印

※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助事業実績報告書

小規模事業者持続化補助金交付要綱第16条第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 補助事業名（補助金交付決定通知書の日付を記載のこと。）

小規模事業者持続化補助金事業
（平成30年●月●日交付決定）

【交付決定日】

第1次：平成30年9月28日

第2次：平成30年11月2日

2. 事業期間

開始 平成30年 月 日

終了 平成30年 月 日

3. 実施した補助事業の概要

(1) 事業者名

株式会社●●

(2) 事業名

申請書類の中の（様式3）補助事業計画書「1. 補助事業で行う事業名」を転記してください。

※訂正があった場合、印鑑をもらいなおす必要がないよう(2)までを1ページで収まるようにして、(3)から次ページに記入することをお勧めします。

(3) 事業の具体的な取組内容

申請書類の中の（様式3）補助事業計画書「2. 事業再建に向けた販路開拓の取組内容」を参考に、実際に取組んだ内容を具体的に記載して下さい。（本事業は販路開拓が主となるため、その取組内容が記載されない場合は承認されません）

①機械装置等費の例

豪雨災害からの再建のため、〇〇を購入し、〇〇ができるようになったことで、〇〇機能を再構築した。

②広報費の例

〇〇を作成し、〇〇に対して広報を行ったことで事業の再開及びサービスの周知を図ることができた。

〈※HPの場合は、URLを記載〉

③車両購入費の例

〇〇を購入し、〇〇体制を整備することで、事業再建を図るとともに、被災地域で事業を行う基盤が構築できた。

④外注費の例

豪雨災害により被災した店舗を改修するとともに、〇〇を行ったことで周辺住民が利用しやすい店舗にリニューアルし、集客の向上を図った。

(4) 事業成果（概要）

本事業が行われることによって、どのような成果が得られたのか記載してください。必ずしも、売上額や来店者数といった数字でわかる実績を記入する必要はありませんが、出来るだけ客観的な記述に努めてください。

①機械装置等費の例

〇〇を導入し、〇〇ができるようになったことで、導入前と比較して〇〇が〇%向上した。

②広報費の例

〇〇を行ったことで〇〇を周知することにつながり、電話での問い合わせが増えたほか来店客数が〇%向上した。

③車両購入費の例

車両を導入し、〇〇サービスを実施できるようになったことで、〇件の新規顧客につながるとともに、売上が〇円増加した。

④外注費の例

店舗を〇〇したことで、来店したお客さんから「〇〇になった」との言葉をもらうとともに、〇人の来店につながった。

※計画に補助対象外経費として計上している項目がありますが、計画にある限りは実行し、取組内容や成果を記載していただく必要があります。

(5) 事業経費の状況

- ・支出内訳書（別紙3）

(6) 本補助事業がもたらす効果等

申請書類の中の(様式3)補助事業計画書「3. 補助事業の効果」と比較して、どのような効果が得られたのか記載してください。
売上金額や顧客からの感想等、具体的な反応も記載してください。

(飲食店の例)

事業再開および商品を周知することで、来店者の増加と顧客単価の引き上げにつなげようと、補助事業を実施した。

補助事業計画の策定段階では、商品の提供により、導入後は月〇円の売上の増加を期待していた。商品メニューの評判は良好であるため、来年以降は、計画策定時に期待していた程度の売上の増加を見込んでいる。

【計画と実績(平成30年10月～平成30年11月)】

(単位:千円、%)

品 名	当初計画(A)	実 績 (B)	増 減	達成率(C) (C)=(B)/(A)
●●●	3,000	2,800	-200	93%
▲▲▲	1,400	1,400	0	100%
▲▲▲	1,400	1,300	-100	93%
合計	5,800	5,500	-300	95%

(サービス業の例)

補助金の活用により、高齢者が気軽に入ってもらいやすい店舗に改装し、事業を再開した。補助事業計画の策定段階では、店舗改装の取り組みにより改装終了後には、月〇円の売上の増加を期待していたが、実際には来店数が計画の〇%で、月〇円の売上と目標達成に至らなかった。補助事業終了後も、安定的な売上確保のため、来店数を増やすための広報活動を強化していきたい。なお、店舗の改装にともなう顧客の声は以下のとおりである。

【顧客の声・意見等】

No.	顧客の声・意見等	日付	性別	年代
1	店の雰囲気明るくなり、買い物が楽になった。 商品が見やすくなった。	H30/11/1	男性	60代
2	入口の段差がなくなったことで、一人でも買い物 に来ることができるようになった。	H30/11/15	女性	80代

(7) 本補助事業の推進にあたっての改善点、意見等

ご自身が実際に補助事業に取り組まれたことを通じてお感じになった、持続化補助金制度等に関するご意見等があれば、ご記入ください。(記入なしでも可です)

経費支出管理表

「交付決定通知書」の右下に記載してある「30」から始まる10桁の番号を記入

第1次:「平成30年9月28日」
第2次:「平成30年11月2日」

1. 事業者名 : 株式会社おかやま商事

2. 番 号 : 30 × × × × × × × ×

* 交付決定通知の右上に記した10ケタの番号を記入してください

3. 交付決定日 : 平成30年9月28日

* 交付決定通知書右上に記した日付を記入してください

4. 事業者区分 : 課税事業者

* 「課税事業者」・「免税事業者」・「簡易課税事業者」のいずれに該当するか選択します。

忘れずに選択してください

* 本支出管理表は、実績報告書や経費支出に係る証ひょう書類送付する際に、あわせてご提出をお願いします。

また、送付する際には必ず証ひょう番号ごとに整理してください。

(証ひょう番号ごとに整理ができていない場合には、いったん全て返送し、再度整理をご依頼することがあります。)

* 「交付決定日」以後に「申込or発注or契約」を行い、「補助事業実施期限」までに支払(原則銀行振込、あるいは現金支払に限る)を終えた経費が、補助対象です。(ただし、展示会への出展については交付決定前の申込みでも、請求書の受領が交付決定後であれば、補助対象となります。)

* 本エクセルファイルには関数が組み込まれています。行数を増やす場合には、経費支出管理表と支出内訳書の金額が対応しているか、ご確認ください。

証ひょう 番号	費目	実際の支出金額 (消費税込額)	実際の支出金額のうち 補助対象経費として 計上できる額	発注・申込・契約日	支払日	支払先	支出内容
1	1. 機械装置等 費	259,200	240,000	平成30年10月10日	平成30年10月30日	㈱岡山産業	購入したもの等を記載する(複数の品を購入する 場合には、1つの証ひょう番号にまとめて計上する) 乾燥機(108,000円) 真空パック包装機(151,2000円)
2	2. 広報費	216,000	200,000	平成30年10月20日	平成30年11月1日	㈱岡山印刷	成果物が印刷物・制作物である場合、各成果がい くつあるのかを記入する パンフレット 5,000枚 幟旗 5本×2種類
3	2. 広報費	270,000	250,000	平成30年10月25日 平成30年11月25日	平成30年11月5日 平成30年12月5日	㈱岡山広告	支払いが複数回の場合、各回の枚数を記入する パンフレット折込代 1回目: 25,000枚 2回目: 25,000枚
4	14. 外注費	352,510	188,000	平成30年11月15日	平成30年12月10日	岡山工務店 ㈱	実際の支出金額に、消費税額以外で、補助対象 外経費が含まれる場合、補助対象経費と補助対 象外経費の内容と金額を記載する 【補助対象経費】¥188,000 店舗内装工事 (床クッションフロア工事) 【補助対象外経費】¥164,510 クロス張替工事(天井、壁) 収納建具化粧板張り替え工事
5	この証ひょう番号のインデックスを 用意し、各証ひょう番号の支出を 証明する書類の一番上の書類に 付してください。 また、支出を証明する書類すべ の右肩に、当番号を記入してくだ さい			「発注・申込・契約日」欄の 日付が若い順になるように 並べてください			税抜で申請された方は税抜で、 税込で申請された方は税込で 記載してください。
6							
7							
8							
9							
10							
合計額		1,097,710	878,000				

税抜で申請された方は税抜で、
税込で申請された方は税込で
記載してください。

支出内訳書

事業者名: 株式会社おかやま商事
番 号: 30××××××××
(単位: 円)

経費区分	補助対象経費
1. 機械装置等費	240,000
2. 広報費	450,000
3. 展示会等出展費	0
4. 旅費	0
5. 開発費	0
6. 資料購入費	0
7. 雑役務費	0
8. 借料	0
9. 専門家謝金	0
10. 専門家旅費	0
11. 車両購入費	0
12. 設備処分費	0
13. 委託費	0
14. 外注費	188,000
補助対象経費合計 (上記1. ～13. の合計)	878,000
(1) 補助対象経費合計の 3分の2の金額 (円未満は切り捨て)	585,333
(2) 交付決定通知書記載の補助金の額 (計画変更で補助金の額を変更した場合は変更後の額)	700,000
(3) 補助金額 (1) または (2) のいずれか低い額)	585,333
(4) 収益納付額 (控除される額)	0
交付を受ける補助金額(精算額) (3)－(4)	585,333

※収益納付がある場合には、補助金の確定額から納付分が減額されて精算されます。
(別紙4の納付額(F)に記載がある場合は、「収益納付額(控除される額)」の欄に、
別紙4の納付額(F)を記入)

網掛けになっている部分
にのみご入力ください

交付決定通知書の補助金額を入力ください。
(計画変更した場合は変更後の金額)

収益納付額を入力ください。
(収益納付額が無い場合は、「0」を入力ください)